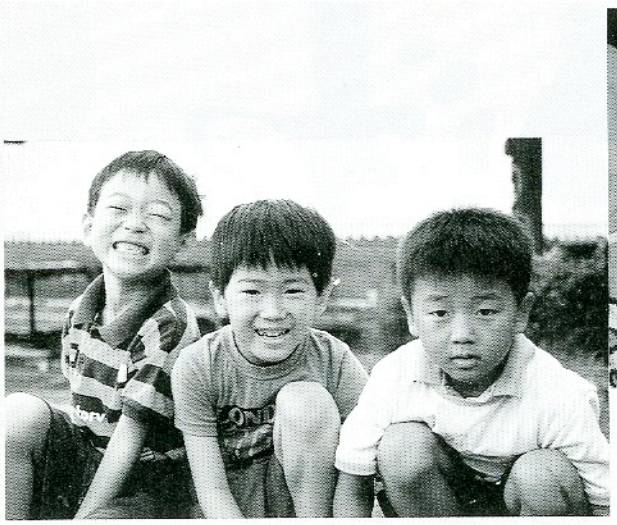
広報
さめがわ
1997 JAN. 1
平成9年 No.517
Public Relations Samegawa

CONTENTS
〔主な内容〕

年頭のごあいさつ	2
新春特別企画「丑年生まれの人・広報インタビュー」	4
あなたはだいじょうぶ？所得の申告	8
第1回鮫川村青少年主張大会最優秀賞受賞作品	10
こんにちは保健婦です	12
こちら診療所／ぼく歯医者さんです。	13
Topics むらのできごと	14
ふれあいひろば	16
情報BOX	20
史・資料を探る「収納米蔵積番人請証文」	24



大塩地内から望む鮫川村の夜明け
矢吹一男さん撮影（赤坂西野字大塩）





謹賀新年

活力に満ちた村づくり

鮫川村長　芳賀　文雄



新年明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、日ごろ村政にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対し、心から感謝を申し上げます。

昨年、国内では各地において「O－157」が猛威をふるい食中毒患者が続出しましたが、本村では幸いにして罹患者はありませんでした。また、水稲は天候に恵まれ豊作となり、他の農作物、畜産とも比較的安定傾向にあり、鮫川村にとりましては総じて平穏な年でありました。

村では、急速に進む高齢化社会に対応すべく、高齢者総合福祉センター「ひだまり荘」を四月から開所し、多くの方々にご利用いただいているところです。

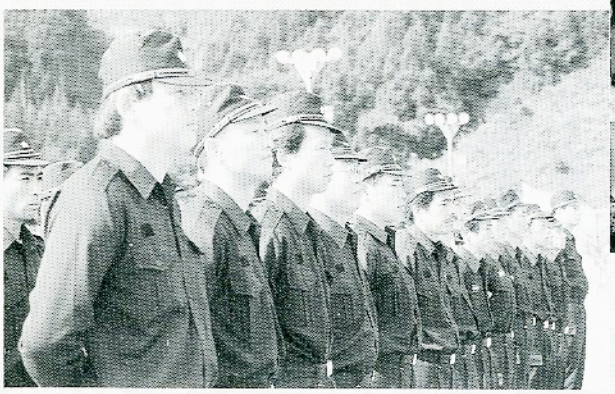
村税につきましては、十二月中に全村完納継続四十年という輝かしい記録を達成することができました。これもひとえに、村民皆様のご理解とご協力のたまものと、衷心より感謝と敬意を表する次第であります。

さて、国の予算は財政再建に向け厳しい状況にあり、本村にとりましても非常に容易でない財政運営ではありますが、二十一世紀を間近に控え、「住んでみたいむら・住みつづけたいむらの創造」の確立のために、老朽化した学校給食センターの改築や集落排水事業、合併処理浄化槽の普及を推進し、国道349号バイパスの早期完成と村道・農林道など道路網の整備改良に努め、山村体験施設の運営を開始します。さらに、役場庁舎改築についても前年に引き続き検討委員会による調査活動を推進します。

これらの事業実施については、効率的な行財政の運営に努め、住民福祉の向上と地域社会の発展のため、誠心誠意取り組んでいく所存であります。

本年も、活力に満ちた村づくりのため、皆様の一層のご支援とご協力をお願いし、新年のごあいさつといたします。





年頭のごあいさつ

年頭に当たり

鮫川村議会議長　藤田好幸



新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健康で希望に満ちた初春を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

昨年中は、皆様のご支援により、議会活動に精励できましたことに対し、心から感謝申し上げます。

平成も九年目を迎え、二十一世紀の扉も間もなく開かれようとしている今日、国の内外ともに大きな変革の時期に遭遇しておりますが、地方行政におきましても、過疎、人口構成の高齢化、さらには情報化の進行など、未だかつて経験したことのない新たな事態に直面しており、まさに行政の真価が問われている時代といっても過言ではありません。

本村におきましても、若年層の流出から人口構成の高齢化と過疎化が続き、村勢の発展を図る上での大きな課題となっておりますが、これらを打開するためには、若者にも十分魅力のある「活力あふれた村づくり」を実現することが、何よりも肝要であると思います。

「一年の計は元旦にあり」と申します。新年を契機に心を新たに、村民皆様が鮫川村を誇りとし、村の将来像である「住んでみたいむら・住みつづけたいむら」の実現のために、執行部と連携を図りながら全力で取り組んで参る所存でありますので、皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様のますますのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新春特別企画

丑（うし）年生まれの人60人に聞きました。

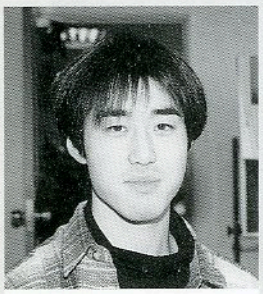
●広報インタビュー
テーマ「今年はこんな年に」



國井夏樹くん（田　中）
（昭和60年８月８日生まれ）
今年は、平泳ぎと背泳ぎをがんばりたいと思います。勉強では、きらいな算数をがんばります。



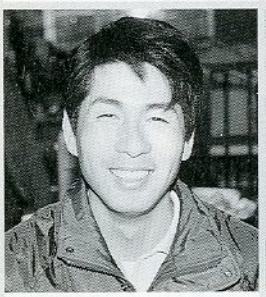
白坂重雄さん（　茅　）
（昭和12年９月25日生まれ）
郵便局の仕事で、皆様のお世話になりながら職務の遂行に当たっています。今年は還暦。残された期間を健康で頑張りたいと思います。



芳賀省悟さん（鍛治平）
（昭和48年３月９日生まれ）
養豚経営の後継者として父に負けないくらい、生まれ育ったこの村で頑張っていきたいと思います。



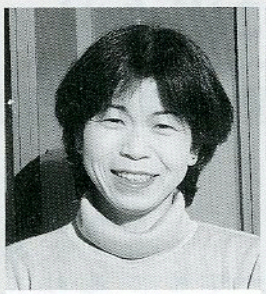
星　ミヨさん（蕨　平）
（大正14年12月６日生まれ）
今年も豊作が続いてほしいと思います。そして、家族みんなが健康に暮らせることが一番です。



大竹　良さん（後田中）
（昭和36年２月11日生まれ）
昨年はケガをしてしまったので、今年はケガのない年にしたい。地域に役立つことがあれば積極的に参加したい。



高坂エイさん（　上　）
（大正２年６月10日生まれ）
景気がよくなって豊かな国になってほしい。牛のように落ち着いてじっくりと進んでいきたい。



江田玲子さん（荻ノ沢）
（昭和36年４月３日生まれ）
子ども２人が元気に明るく成長してほしい。大好きな海釣りで、今年こそは大物を釣るぞ。



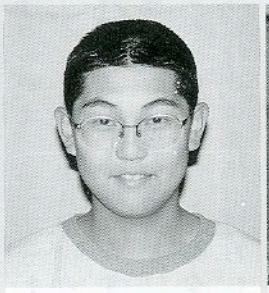
藤田守三男くん（本　坂）
（昭和60年12月26日生まれ）
とび箱とマット運動をがんばりたいと思います。勉強では、にがてな国語をがんばります。



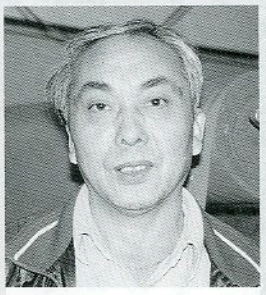
丑年生まれの最高齢者
長井スさん（青生野）
（明治34年２月10日生まれ）
天気に恵まれて、米がたくさんとれますように。今年も元気に敬老の日を迎えたいと思っています。



本郷ヒロノさん（大　平）
（昭和24年３月20日生まれ）
何事も健康第一ですので、家族共々健康管理に注意し過ごしたいですね。仕事から離れて、ゆっくりと温泉に行きたいです。



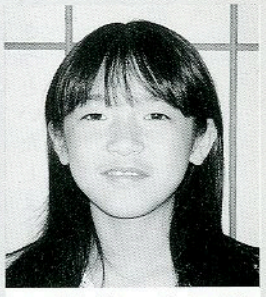
水野雅喜くん（宝　木）
（昭和60年４月２日生まれ）
今年は６年生になるのでにがてな算数をもっとがんばりたいと思います。



生田目太一さん（頭　割）
（昭和24年５月28日生まれ）
景気が低迷しているので、景気が回復し仕事が順調に進むことを願っています。



北條裕幸さん（岫　長）
（昭和48年９月15日生まれ）
車が好きなので、二本松のエビスサーキットに通ってみたい。仕事も責任を持ってしっかり頑張りたい。



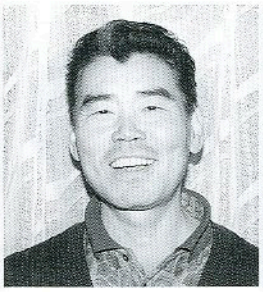
北條敦美さん（岫　長）
（昭和60年２月16日生まれ）
今年は、書道八段をめざしてがんばります。４月から中学生になるので、勉強と部活動をがんばります。



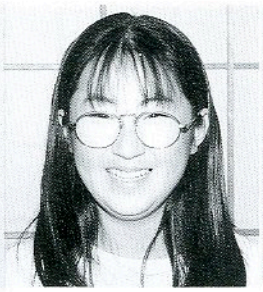
温坐ハツさん（真　坂）
（大正２年７月23日生まれ）
家族みんなが健康で、家庭円満がなによりですね。



石原フサさん（二本田）
（大正14年５月２日生まれ）
健康で農業に従事したいと思います。今年はいろんなことに挑戦してみたいと思っています。



鈴木正晴さん（道少田）
（昭和24年２月３日生まれ）
牛のようにゆっくりと、健康に気をつけて商売を頑張り、今年は家族旅行を楽しみたい。



水野さおりさん（大　塩）
（昭和60年１月26日生まれ）
４月から中学生になるので友達をいっぱいつくって、いろんなことに挑戦してみたいです。



本郷ミチ子さん（沼野沢）
（昭和12年９月23日生まれ）
昨年は農作物が良かったので今年もいい年でありますように。今年は漬け物の加工にも挑戦したい。



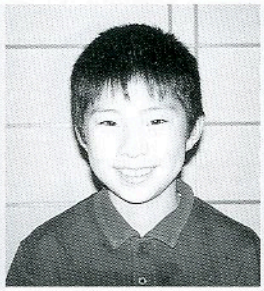
阿久津千晶さん（木戸沢）
（昭和60年10月12日生まれ）
ピアノと合唱をがんばりたいと思います。合唱コンクールで全国大会をめざしたいと思います。



舟木國兒さん（道少田）
（大正14年７月８日生まれ）
交通安全協会鮫川支部長として、無事故・無違反で交通事故のない明るい年になることを願っています。



穂積光位さん（新　宿）
（昭和12年６月11日生まれ）
もう還暦で年女でもあり、まだまだ未熟な私ですが、切磋琢磨しつつ健康に留意しながら、夫（あまり健康でない）と二人三脚で頑張っていきたい。



湯坐　純くん（新　宿）
（昭和60年12月11日生まれ）
ソフトボールで優勝できるようにがんばります。勉強では算数をがんばります。



根本美枝子さん（岩野草）
（大正14年５月20日生まれ）
ゲートボールを続けて、病気をせずに老人クラブや社会学級などに休まず参加したいと思います。

今年は丑年（うし）

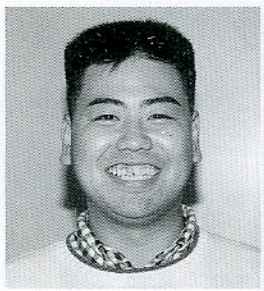
今年は丑年。牛は、十二支の二番目、偶てい目反すう類ウシ科の動物です。胃が四つあって反すうすることはよく知られています。

家畜としての牛には、役牛、肉牛、乳牛などがいます。日本でも戦前は、農耕や運搬などに盛んに役牛が活躍していましたが、最近では、そうした風景はほとんど見かけなくなりました。家畜以外の牛には野牛、水牛などがいます。牛が家畜として飼われたのは、新石器時代あたりが起源といわれています。日本でも、縄文時代に牛が飼われていたという説があります。

人との付き合いが長い牛は、ことわざにもよく登場します。一番よく知られているのは、「食事してすぐ寝ると牛になる」ではないでしょうか。昔は行儀の悪い子をしかるときに親がよくこの言葉を使ったものです。でも最近は、食後にあわてて動くよりも、寝ころんだほうが消化にもよいといわれ、この言葉はあまり聞かれなくなりました。

昨年は狂牛病問題などで、牛にとっても受難の年でしたが、今年はおいしい牛肉をたっぷり食べられるといいですね。

ところで、証券業界には「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のことで、積極的な取り引きのことをいいます。今年こそ景気の低迷から脱出したいものです。



岡部　満さん（大　塩）
（昭和48年８月30日生まれ）
今年は、家族を１人増やしたいと思います。（お嫁さん）



関根乙夫さん（戸　倉）
（大正14年11月８日生まれ）
牛のように辛抱強く、若い者に負けないような気持ちで頑張って働きたい。環境を整備して、きれいな地域をつくりたい。



須藤　功さん（新　宿）
（昭和36年３月７日生まれ）
競馬で一攫千金をねらって店をもう１店舗つくるぞ。若い女の子のアルバイトが欲しい。



関根ハルヨさん（大　平）
（大正２年４月１日生まれ）
健康に注意し、ゲートボールを頑張って、今年も郡大会に出場したいと思います。



松本君子さん（二反田）
（昭和12年５月29日生まれ）
人に迷惑をかけずに生きていきたい。今年は夫婦で旅行をしてみたい。



戸村和正くん（鍬木田）
（昭和60年５月５日生まれ）
サッカーでリフティングを15回くらいできるようにがんばりたい。勉強では、特に算数を中心にがんばりたいと思います。



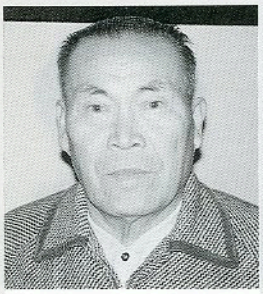
中川西榮枝さん（石　井）
（大正14年12月20日生まれ）
去年のような豊作が続いてほしいと思います。家族みんなが健康で、安定した暮らしが一番です。



蛭田ノリ子さん（広　畑）
（昭和24年12月20日生まれ）
社会情勢が厳しく商売も難しい現実ですが、自分で選んだ道だから、くじけずに皆さんに助けていただきながら頑張りたい。



関根和也くん（戸　草）
（昭和60年12月１日生まれ）
校内マラソン記録会で入賞できるようにがんばります。勉強では、にがてな算数をがんばります。



松本好雄さん（鍬木田）
（大正14年３月31日生まれ）
年末となる頃に体調を崩し入院しましたが、牛のような精神であっても細心の注意を払い、今年は一層心身ともに頑張りたいと思います。



青戸美子さん（彦次郎）
（昭和48年９月14日生まれ）
今年の目標は、パソコンをマスターすることと、できればいい人を見つけたいです。



前田イネさん（官　代）
（大正２年10月30日生まれ）
健康に注意して、家族やまわりの人に迷惑をかけずに生きていきたいと思います。



森　　啓さん（遠ケ竜）
（昭和12年３月20日生まれ）
昨年は、Ｏ－１５７の影響でトマト農家もダメージを受けたので、今年は価格が安定することを願っています。



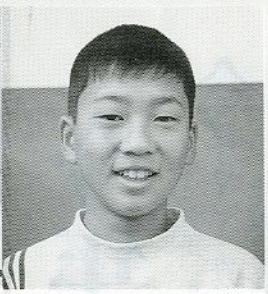
湯坐啓美さん（巡ケ作）
（昭和48年７月３日生まれ）
早く仕事を覚えて、皆さんに迷惑をかけないように頑張りたい。風景写真などにも挑戦してみたい。



鈴木キノさん（彦次郎）
（大正14年４月27日生まれ）
高齢化社会になっている今、隣近所と仲良く助け合っていきたい。若者が定住できる村になってほしい。



青戸正彦さん（前　沼）
（昭和36年８月３日生まれ）
家族みんなが健康で、仲良く暮らせますように。



栗原智治くん（鍬木田）
（昭和60年４月４日生まれ）
上級生になるので、下級生たちとサッカーやいろんなことをして、なかよくしたいと思います。



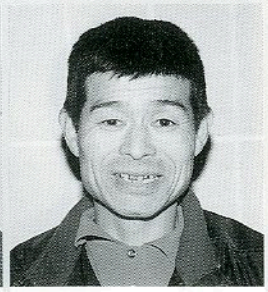
斉藤平四さん（蕨ノ草）
（大正14年３月25日生まれ）
今年は72歳になり老齢なので、何事もなく平穏無事に生活できればと思っています。



有賀浩一さん（大石草）
（昭和36年７月25日生まれ）
家を新築中なので無事に引っ越せることを願っています。ゴルフのスコアを縮めたい。(68をきる)



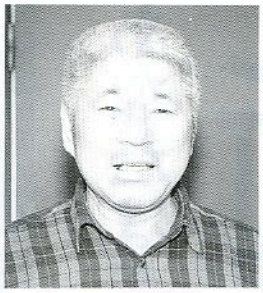
津田香織さん（木之根）
（昭和60年３月15日生まれ）
今年は中学生になるので、友達となかよくして、去年よりも運動と勉強をがんばりたいと思います。



根本幸一さん（中　沢）
（昭和24年10月13日生まれ）
景気が回復してほしい。みんなが健康で、家庭円満に暮らしたいです。







蛭田　栄さん（中野町）
（昭和12年７月２日生まれ）
今まで時間に追われ、年中無休で過ごしてきましたが、今年は子供も卒業するので、これからは健康に注意し、ゆとりを持って過ごしたい。



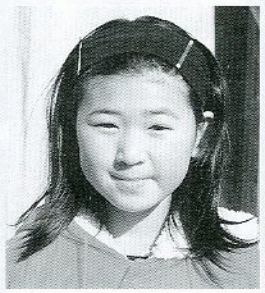
藤田拓也くん（関　口）
（昭和60年５月23日生まれ）
スポーツが好きなので、マラソンやソフトボールなど、いろんな大会に出てみたい。



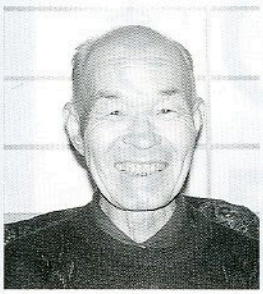
矢吹テルさん（青生野）
（大正14年４月11日生まれ）
健康に注意して、今年は体重を５キロぐらい減らしたいと思います。



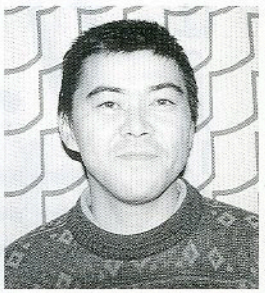
藤田マツヨさん（青生野）
（昭和24年３月３日生まれ）
福祉ボランティア活動など、少しでも人の役に立つことをやってみたい。



山形洋子さん（青生野）
（昭和60年５月19日生まれ）
今年は漢字をたくさんおぼえたいです。バドミントンをがんばりたいと思います。



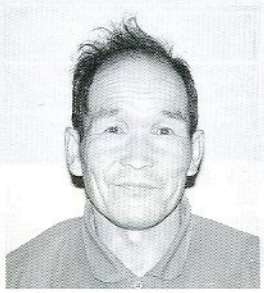
山形美保さん（木之根）
（大正14年７月13日生まれ）
今年は丑年。昨年以上にいい年にしたいと思います。災害（特に人災）のない年になることを願っています。



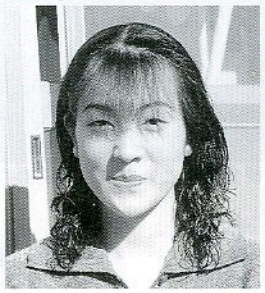
大森良幸さん（中野町）
（昭和36年１月17日生まれ）
今年は仕事も遊びも積極的に…。趣味の渓流釣りで、今年は必ず大物を釣ってみたいと思います。



森田森嗣さん（青生野）
（大正14年５月４日生まれ）
昨年は狂牛病騒ぎなどがありましたが、今年は丑年ということで頑張って畜産を続けたい。清潔を潤いのある美しい地域を守っていきたい。



岡部勝正さん（青生野）
（昭和12年４月23日生まれ）
今年はもっと勉強して、品質の良いトマトを作りたい。また、トマトが高値で出荷できることを願っています。



長井みどりさん（青生野）
（昭和48年８月19日生まれ）
子供がまだまだ小さいので、病気やケガをしないで健やかに成長してほしいと思います。



芳賀ワカノさん（上耕地）
（大正２年８月５日生まれ）
なるべくみんなの世話にならないように、体を丈夫にしたいと思います。



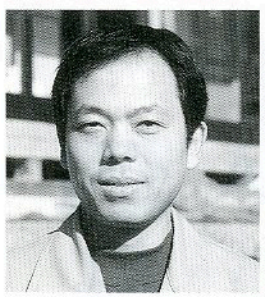
芳賀みつ子さん（西野沢）
（昭和36年８月31日生まれ）
子供が小さいので、病気をしないで健やかに成長してほしい。今年はパソコン教室などの村の事業にも参加してみたい。

おことわり

鮫川村には、丑年生まれの方々が約四百十人います。

紙面の関係上、全員を掲載することができませんでした。この紙面をお借りしましておわびいたします。

また、お忙しい中、取材にご協力くださった皆さん、本当にありがとうございました。



笹島幸雄さん（青生野）
（昭和36年10月26日生まれ）
仕事が順調に進んでほしい。今年は家族が１人増えるので昨年以上に頑張りたい。



大竹勇希くん（青生野）
（昭和60年２月26日生まれ）
４月から中学生なので、勉強や部活動を一生けん命がんばりたいと思います。



蛭田　守さん（田苗下）
（昭和24年10月18日生まれ）
家族みんなが健康で、心にゆとりをもって暮らしていきたい。

あなたはだいじょうぶ？
所得の申告
――申告の相談は2月12日から――



税金は子どもたちにも使われています

所得の申告の時期が近づいてきました。皆さん、準備はお済みですか。今年の申告の相談は、二月十二日から三月十七日まで別表のとおり実施します。今月号では、所得の申告について知っておきたい情報をお知らせします。

Q どうして税金は必要なの？

A 皆さんから納めていただいた税金は、道路の建設、教育、消防など私たちの生活に欠かすことのできない「公共サービス」に充てられます。これらのサービスに必要な経費を「税金」という形で負担していただいています。

Q 所得申告が必要な人は？

A 次のような場合には、所得申告が必要です。

①自営業や農業など、事業を営んでいる人

②地代、家賃、配当を受け取ったり、譲渡などの所得がある人

③給与所得や退職所得以外の所得の合計額が、二十万円を超える人

④二か所以上の事業所などから給与の支払いを受けた人

⑤国民健康保険に加入している人

Q 申告に必要な書類は？

A 所得の種類によって必要な書類は変わってきますが、次のような書類などを準備してください。

《必ず持参するもの》

・印鑑（持参した通帳に使用の印鑑）

・金融機関名及び口座番号のわかるもの（本人の預金通帳など）

・生命保険料、建物共済などの払込証明書

※所得の種類によっては、次の書類も持参してください。

《農業所得》

給与所得者の還付申告はお早めに

平成８年分の所得税の確定申告は、２月17日から３月17日までですが、確定申告をする義務のない方でも、マイホームをローンなどで取得した人、高額な医療費を支払った人などは、確定申告をすると所得税が戻る場合があります。

還付申告は１月から受け付けています。３月に入ると税務署の窓口が大変込み合いますので、申告はできるだけ早めに済ませてください。

なお、還付金の受け取りには口座振込をご利用ください。

詳しくは、白河税務署（☎0248・22・7111）にお問い合わせください。

申告相談受付日程・会場

月	日	曜日	時間	行政区名	会場
2月	12日	水	午前9時～午後4時	青生野	青生野集落センター
	13日	木	〃		
	14日	金	〃	渡瀬	渡瀬区集落センター
	17日	月	〃		
	18日	火	〃		
	19日	水	〃	富田	富田区集落センター
	20日	木	〃		
	21日	金	〃	赤坂東野 石井草	東石区集落センター
	24日	月	〃		
	25日	火	〃		
	26日	水	〃		
	27日	木	〃	赤坂中野	山村開発センター
	28日	金	午前9時～正午		
3月	3日	月	〃		
	4日	火	午前9時～午後4時	西山	西山区集落センター
	5日	水	〃		
	6日	木	〃		
	7日	金	〃	赤坂西野	赤坂西野区民センター
	10日	月	〃		
	11日	火	〃		
	12日	水	〃	上記会場で申告できなかった人	山村開発センター
	13日	木	〃		
	14日	金	〃		
	17日	月	〃		

・収入のわかるもの（収支計算をしている人）
・平成八年中に農機具などを購入した場合は、契約書または領収書
・肉用牛売却所得の免税措置を受ける人は出荷証明書

《給与所得》
・源泉徴収票または事業主の発行する給与・賃金の支払証明書や支払明細書

《営業・その他の事業所得》
・収入のわかるもの（売上帳など）
・経費の内訳書及び領収書（集計してきてください）

《不動産所得・山林所得》
・売買契約書または明細書

※控除を受ける人は次の書類が必要です。

《医療費控除》
・医療機関からの領収書または支払い金額が証明できるもの（月ごとに集計してきてください）

《住宅取得特別控除》
・住民票の写し
・登記簿謄本や請負契約書の写し
・増改築の場合は、増改築等工事証明書
・借入金の年末残高証明書

Q 最寄りの会場で申告できない場合は？

A 別の会場でも申告できますが、前日までにご連絡ください。
詳しくは、役場税務係（内線217・218）にお問い合わせください。

新年号表紙写真は 矢吹一男さんの作品



広報さめがわ平成９年１月号（新年号）の表紙を飾る写真を募集したところ、12点の応募がありました。

緑川助役を委員長に選考委員会を開催し、優秀作品に、矢吹一男さん（赤坂西野字大塩）の作品（表紙写真＝大塩地内から望む鮫川村の夜明け）が選ばれ、また、鷲野谷満さん（富田字二反田・鍬木田地内から望む日の出）と鈴木保さん（赤坂中野字巡ケ作・牛の親子）がそれぞれ入選となりました。

第1回鮫川村青少年主張大会 最優秀賞受賞作品



石井京子 さん

鮫川中学校　2年
（赤坂西野字酒垂）

たった一つの新聞記事から

皆さんは、普段身近にある新聞というものをどれだけ目を通しているでしょうか。私はほとんどテレビ欄しか見たことがありませんでした。しかし、それは間違った事だと思いました。それに気づくことができたのも、たまたまこんな記事を目にしたからです。

「助け合いの心　被災高齢者に」

阪神大震災について「忘れてはいけないこと」として心の中に残しておかなければならない災害なのに、私の関心は次第に薄れていたのでした。「なんだろう」そう思いその記事を見ると、こんなことが書かれてありました。

一九九五年一月十七日未明、阪神一帯をおそった震度七の激震は、無数の家をがれきの山と化し、死者五千五百名をこえる大災害をもたらしました。阪神大震災で家をなくし、現在も仮設住宅に住んでいる方々は数万人。そのうちの高齢者は全体の二一・四%だそうです。

その記事を書いたのは、七十六歳の女性の方です。その人は、仮設住宅に住んでいる人たちに米代金を送金したそうです。そして、「農家の皆さん、お米に余裕のある方は二キロでも三キロでも支援物資としてボランティアで協力をお願いできれば幸いと存じます。」そのあとに届け先の住所、「よろしくお願いします。」そう書かれてありました。

仮設住宅に住んでいる人たちは、米を届けると「米は宝だ」と涙を流し喜んだそうです。

私は、この記事を読んで一番最初に感じたことは、「こんな人もいたの?」ということです。それには二つの意味がありました。一つは、「いまだに仮設住宅に住んでいるような、そんなに苦労している人」ということと「こんなにいい人がいるんだ」ということでした。

私は、こんなに困っている人がいるのに、ごはんを残したり、お金のむだ使いをしたり、すごくぜいたくなことをしていると思いました。これからは、ごはんもあまり残さないようにしたり、むだ使いをしないようにしたり…そうしていきたいです。また、「私も、困っている人たちを助けられればいいな」そう思いました。

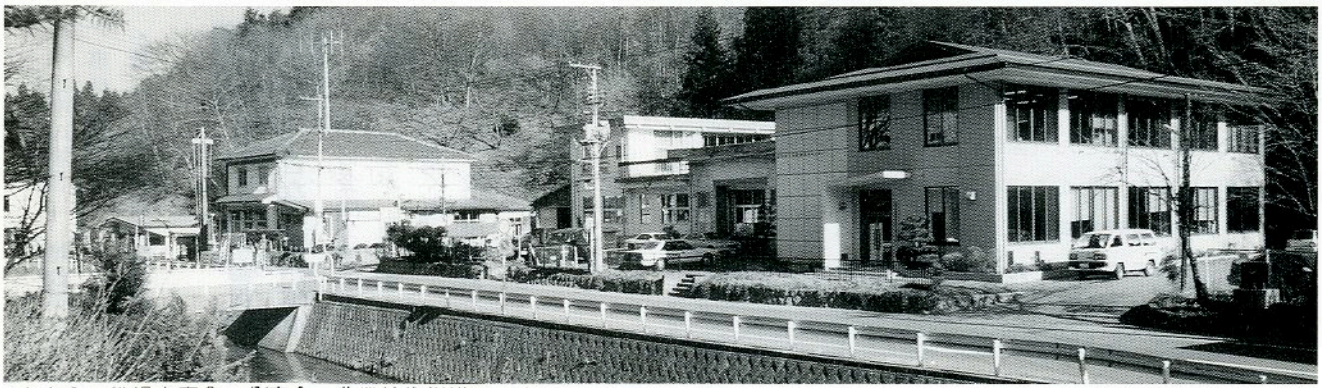
庁舎建設予定地は 移転を前提に選定すべき

庁舎建設検討委員会

平成八年二月二十七日に「役場庁舎建設検討委員会」（委員長藤田好幸）が組織されて以来、三回の検討会議を開催しました。

会議では、現在の庁舎は老朽化が激しく、各課が分散している庁舎であることから、住民の方々に不便をかけている状況であり、期待に応えられる庁舎を改築すべきという結論でした。

新庁舎の建設場所については、現在地が急傾斜地と河川に囲ま



左から、役場本庁舎、分庁舎、農業技術指導センター

お金や物を送ったり…、そういうことをするのは難しいかもしれません。けれど、一日も早く不自由な生活から解放されるように心の中で願っています。

この記事を読んでから、今まで考えていなかった他人のことが、少しずつ考えられるようになってきたように思います。「自分は自分」「人は人」という考え方が定着しつつあるといわれる現代で、他人の気持ちをこれほどまでに考えられる人がいるなんて驚きました。

そのことを自分に置きかえて考えて、「私は、人に対して優しいだろうか」と問いかけてみました。残念ながら今の私には、はっきり「はい」と答えられるだけの自信はありませんでした。そして、この問いに自信を持って「はい」と答えられるようになることが、今後の私の目標になりました。

人に優しくしてあげること、困った人を助けてあげられること、決して目に見えるものではありません。目に見えないからこそ価値があり、人の心を打つのだと信じています。

たったひとつの新聞記事が、これだけの思いを私に与えてくれました。そのことに今、感謝しています。

ぼくたち、わたしたち

もうすぐ１年生だよ。



平成９年４月に小学校入学の児童は、平成２年４月２日から平成３年４月１日までに生まれたお子さんです。

平成８年12月１日現在の調べで、入学予定のお子さんは次の44人です。名前が違っていたり、漏れていましたら、１月23日（木）までに教育委員会学校教育課（☎４９－３１５１）に申し出てください。

平成９年度新入学児童

（　）は保護者・敬称略

◆青生野小学校　３人

○平久江友弘（早利）○笹島奈津美（幸雄）○津島美里（義勝）

◆渡瀬小学校　７人

○小松雄太（平）○蛭田光（浩良）○蛭田真吾（和浩）○小松聡（光明）○藤田睦希（正孝）○藤田睦美（正孝）○高久恵美（美智男）

◆富田小学校　５人

○戸室優理（優）○鈴木祐介（一）○小嶋佳承（満）○坂本誠也（悟）○渡辺マリ子（光壽）

◆西野小学校　５人

○吉田悠太（成一）○北條賢矢（浩伸）○石井あゆみ（一弥）○高坂美里（正男）○白坂直美（政二）

◆西山小学校　４人

○松崎清訓（千弘）○関根千弥（一則）○生田目綾奈（清）○大竹良子（良）

◆鮫川小学校　２０人

○金澤秀和（清和）○田中翼（和幸）○圓井敏彦（彦徳）○前田龍之介（均）○圓井佑樹（正男）○中川西剛史（宏幸）○湯座勇太（吉男）○塩田正輝（正三）○矢吹浩登（和浩）○田子智也（勉）○高木勝人（繁）○高木涼（義男）○円谷勝（義一）○舟木靖詞（正二）○宗田竜也（貴）○芳賀真里菜（六扇）○矢内かおり（安正）○須藤詩織（功）○矢吹友美（政徳）○高木智美（洋市）

れていて、広い用地を確保することが困難であり、将来に向けた建設適地ではないので、移転を前提に候補地を選定していくことに全員一致で決定されました。

現在の敷地は、本庁舎、分庁舎、農業技術指導センターを含め、三千九百十八平方㍍ですが、庁舎を新築する場合は、駐車場などを含め、敷地面積は一万五千から二万平方㍍程度が必要であり、選定に当たっては、周辺に将来公共用地として拡大取得が可能な場所を有することが好ましいとの意見が大勢を占めました。

今後は、将来を見通しての十分な分析・検討を加えながら、建設候補地を選定していくことになります。また、職員で組織した庁舎建設プロジェクトチームによる検討と併せ委員会でも庁舎建設基本計画の検討や建設計画の概要・事業年度・建設費の調達方法など、役場庁舎の建設に関することを種々検討していくことになります。



こんにちは　保健婦です

お母さんから赤ちゃんへのプレゼント

免疫は自然に失われます

～予防接種は済みましたか？～

お母さんから赤ちゃんにプレゼントされた病気に対する抵抗力（免疫）は、百日咳や水ぼうそうでは生後3ヵ月までに、はしかやおたふくかぜでは生後8ヵ月ごろまでに自然に失われていきます。

この時期を過ぎると、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要がでてきます。

これに役立つのが「予防接種」です。子どもの発育とともに外出の機会が多くなります。保育所や幼稚園に入るまでには予防接種で免疫をつけ、伝染病にかからないように予防しましょう。

最近、「病気がはやっていないので予防接種はもう必要ないのではないか」という声をよく聞きます。この考えはまだまだ誤りです。予防接種で国民が抵抗力をつけているから病気の流行が抑えられていることを忘れてはいけません。

予防接種法が改正され、義務接種から保護者が予防接種について正しく理解した上で接種を受ける方法になりましたが、予防接種は順調に進んでいますか？もう一度、見直してみましょう。

●ポリオ（急性灰白髄炎）

―ワクチンの接種で患者の発生が劇的に減少―

ポリオの患者発生状況は、表1に示すとおりです。昭和三十六年の生ワクチン導入前は、年間およそ千三百人から五千六百人の患者発生がありました。近年はほとんど発生をみないまでに激減しています。しかし、ポリオワクチンの接種率が低い国々では、現在もポリオ患者が多発しており、年間約十五万人の麻痺患者が出ていると、WHOでは推定しています。その多くが、近隣の東南アジア、西太平洋地域です。交通手段の発達により、人の出入りが多くなっています。当然、十分な免疫をつけておく必要があります。

ポリオ生ワクチンは、生後三ヵ月から七歳半までに二回投与になっています。まだ済んでいない人は、来年度の健康カレンダーで確認してください。

表1　急性灰白髄炎届出患者数

昭和	患者数	昭和	患者数	昭和	患者数	昭和	患者数	昭和/平成	患者数
26	4,233	35	5,606	44	16	53	0	62	2
27	2,317	36	2,436	45	8	54	0	63	0
28	2,286	37	289	46	6	55	2	平成元	0
29	1,921	38	131	47	7	56	2	2	0
30	1,314	39	84	48	6	57	1	3	0※
31	1,497	40	76	49	4	58	0	4	0
32	1,718	41	33	50	4	59	0		
33	2,610	42	26	51	0	60	1		
34	2,917	43	20	52	0	61	0		

※平成4年10月現在（厚生省伝染病統計より）

●風しん・はしか・おたふくかぜ

―予防接種は済みましたか？―

《風しん》

風しんは「三日はしか」とも呼ばれ、飛沫感染によって起こる病気です。年長児や大人になってからかかると、一般に重症になりやすく、三日では治らないことが多いのです。一番恐ろしいのは、妊婦が妊娠早期にかかると、「先天性風しん症候群」と呼ばれる児（心奇形・白内障・聴力障害）が生まれる可能性が高くなることです。

予防接種の対象者は、生後一歳から七歳半までと、中学生男女です。村国保診療所で随時接種できます。

《はしか》

はしかは伝染力が強く、一生のうちに一度は必ずかかる重い病気です。合併症として気管支炎、肺炎、中耳炎、脳炎があります。また、はしかにかかった人一万人に一人は死亡し、現在でも年間五十人の子どもが命を落としています。

予防接種の対象者は、生後一歳から七歳半までです。村国保診療所で随時接種できます。

こちら
診療所
鮫川村国保診療所
☎49-2028

今年もよろしく

新年あけましておめでとうございます。

昨年は公私にわたり大変お世話になりました。今年も職員一同、力を合わせて地域医療の充実をめざして頑張りますので、よろしくお願いいたします。

ロタウィルスによる感染症（下痢）

今回は、冬期下痢症として有名な「ロタウィルス」による感染症について述べます。

ロタウィルスによる下痢は、白色便が特徴で、白色便性下痢症とか仮性小児コレラといった呼び名でも知られています。

初期には嘔吐がありますが、その後は下痢だけが残り、多いと一日に数十回もの白い便の下痢をします。

ここで問題になるのは、脱水症です。嘔吐が続けば、水分が口から入りませんので、脱水が急速に進みます。排尿の回数が減り、子どもはしおれた葉っぱのようにぐったりして、あまり活動しなくなります。絶えず水分を欲しがるのですが、飲ませるとまた、吐くという悪循環に陥ります。あまり嘔吐がひどいと点滴をして水を補うしか方法がありません。家庭での看護としては、水分補給に努めることが大切です。ごく少量の飲み物や氷などを与え、吐かないようなら回数や量を徐々に増やしていきます。一度にたくさん飲ませるのではなく、回数を増やした方が吐かずに済みます。

嘔吐がおさまって下痢だけになったら、消化のよい食事を少しずつ慎重に与えていきます。やわらかいお粥、野菜スープ、十分に煮込んだ野菜、白身の魚、豆腐のようなものです。油脂類は下剤的効果があるため使わず、味付けもあっさりした方が好まれます。下痢が続くと、小さい子はお尻がただれがちです。お尻はこまめに洗い、押さえるように拭いて炎症を起こさないように注意してください。

ぼく、歯医者さんです。

歯が痛くなるのはなぜ？

「歯の痛みのいろいろ」



鮫川歯科診療所
坂井　聡先生

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

お正月はいかがお過ごしでしょうか。なかには、歯が痛くて閉口したという方もおられるかと思います。そんなとき、様々な方法で痛みをとろうとしますが、効くときも、効かないときもありますね。歯の痛みには、その出る場所によっていろいろな種類があるからです。

歯の神経の痛み

歯の中には神経がありますが、虫歯や歯が折れたりすると、外からの刺激で痛みが出ます。

①冷たいものがしみる
②温かいものがしみる
③ズキズキ痛い

などの症状が出ます。

根の先の痛み

歯の根の先が化膿して、膿を持つと痛みが出ます。歯の痛みのなかで最も痛いものです。

①噛むと痛い
②ズキズキ痛い
③熱が出る

歯の周りの痛み

これには、歯槽膿漏によるものと、噛み合わせによるものがあります。「親知らず」の痛みもこれに含まれます。

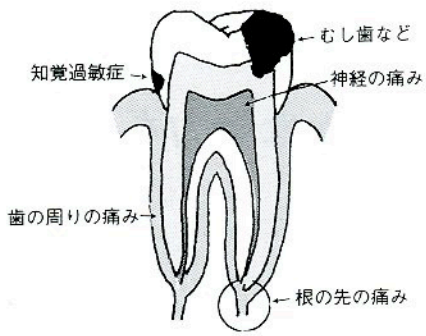
①歯が浮いた感じがする。
②ズキズキする
③触ると痛い　など

知覚過敏症

歯の頚の部分が削れるなどして、外からの刺激で痛い。

①冷たいものがしみる
②歯ブラシなどが触ると痛い
など

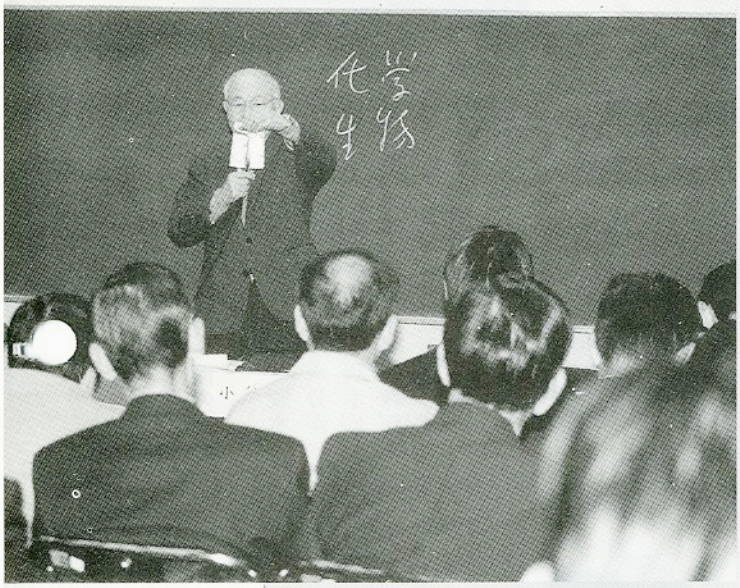
このように、歯が痛いといっても様々で、簡単に痛みをとることはできません。痛みが出ないように予防するのが第一ですが、痛みが出たら初期症状のうちに治療を受けることをおすすめします。



Topics

山里の河川の保全と地域振興を考えるフォーラ

主催　阿武隈南部高原地域活性化推進協議会・日本環境



守りたい。ふるさとの川

山里の河川の保全と地域振興を考えるフォーラム

阿武隈南部高原地域活性化推進協議会（事務局：鮫川村）と日本環境学会の共催による「山里の河川の保全と地域振興を考えるフォーラム」は12月８日、村農業技術指導センターで開かれました。

同フォーラムは、地域活性化事業の一環として、源流地域の水質の現状・問題点・課題を調査し、農山村の地域振興を進める上での水質保全の重要性と今後のあり方を検討しようとするもので、日本環境学会の会員をはじめ、村民の皆さんや県南地域の関係者など約150人が出席しました。

同協議会会長の芳賀村長、県南農政事務所長のあいさつのあと、鮫川や久慈川、阿武隈川など県南地域の河川の水質調査について報告があり、続いて早稲田大学講師の利根川氏など環境、農業の専門家が今後の水質保全のあり方や問題点などを報告し、地域振興における水質保全の重要性を確認しました。

このあとパネルディスカッションが行われ、源流地域の水質保全と対策や環境についての問題提起、地域振興についての提言がありました。また、「水源の保全には、地域住民と行政間の取り組みや環境協定が必要」と日本環境学会から提起があり閉会しました。

シートベルトしてますか？

交通安全テント村

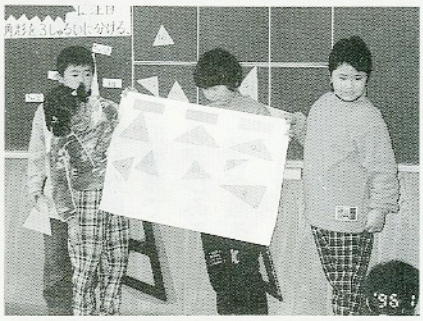
「年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動」の初日にあたる12月10日、鮫川駐在所前で「交通安全テント村」が行われました。

村交通対策協議会や安全協会の役員、交通教育専門員の方々などが参加し、ドライバーの皆さんにシートベルトの着用と安全運転を呼びかけました。



シリーズ　基礎学力向上をめざして

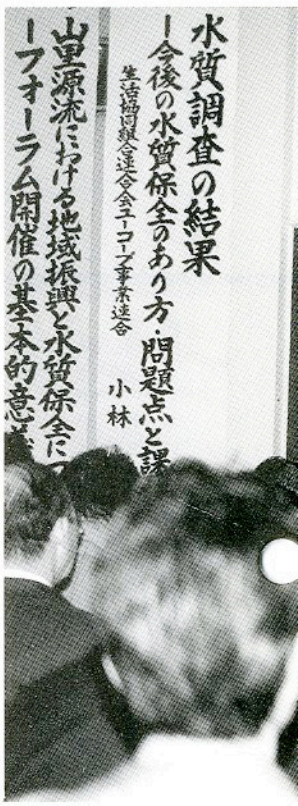
「児童に確かな学力を」



十一月二十二日、西野小学校で、塙町立片貝小学校長塙仁一先生と棚倉町立社

（文／西野小学校）

広報にあなたの写真が載っていたらご連絡ください。さしあげます。（役場☎49－3111）





楽しい木版画

木版画教室

12月3日から19日までの火曜日と木曜日、公民館事業の木版画教室を開催しました。

棚倉町の遠藤悦雄先生を講師に迎え、小学一年生から六十三歳までと参加者の年齢層が広く、中には親子で参加という人もいました。

初めて彫刻刀を使う子どもたちもいましたが、慣れない手つきで奮闘していました。



まだまだ意欲十分

第29回社会学級閉級式

12月16日、第29回社会学級の閉級式が山村開発センターで行われました。

式では、今年度の事業経過が報告され、学級生の皆さんに皆勤賞、精勤賞、修了証が授与されました。

式終了後には、各学級ごとに芸能発表会が行われ、素晴らしい踊りやハーモニカの演奏などを披露し、今後の学習意欲を新たにしました。

川小学校教頭角田彰三郎先生を講師に迎え、村内の先生方の出席のもと鮫川村学習指導法研究会が開催されました。

当日は、指導すべき基礎的・基本的内容の定着を図るために、単元を通した到達基準の設定、ＴＴによる指導、教育機器の活用など児童と教師の息の合った授業が展開されました。

分科会では、活発な討議が行われ、各校における今後の研究の方向に示唆を与えることができたのではないかと思います。

また、西野小学校では、単元ごとの学習カルテを作成して、漢字計算コンクールを継続実施するなど、児童一人ひとりに確かな学力を身につけようと努力しているところです。

ふれあいひろば



声 チョットひとこと

あなたのご意見、提案、村づくりに関するアイディアなど…。役場窓口の「みんなの意見箱」または郵便で「広報さめがわ」あてお送りください。

皆さんの〝声〟お待ちしています。

〒963-84 切手
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
鮫川村役場
広報さめがわ あて

こんなはなし

（一村人より）

私は頻繁に村内をまわっていますが、特に目につくのは、作付けをしていない畑が多く見られる事です。

耕作をしていないと荒涼の感じになります。そして、荒れはてた山村（田舎）と思われてしまいます。

それではどうするかと考えることでしょう。

村内には、まだまだ家にいる人たち（お年寄り、子供がいて勤めに出られない方々）がいっぱいいます。この人たちは、まず体がじょうぶで働ける人々です。

作物をつくるには耕地は十分あります。

ほとんどのお年寄りが年金暮らしの人たちです。少しでも一日一日の現金が取れるようにすることだと思います。

村民の利益になる正しい事は胸を張って話し、回りくどいことは私はいやです。

これは、いっぱいある話の中のたった一つの話ですよ。

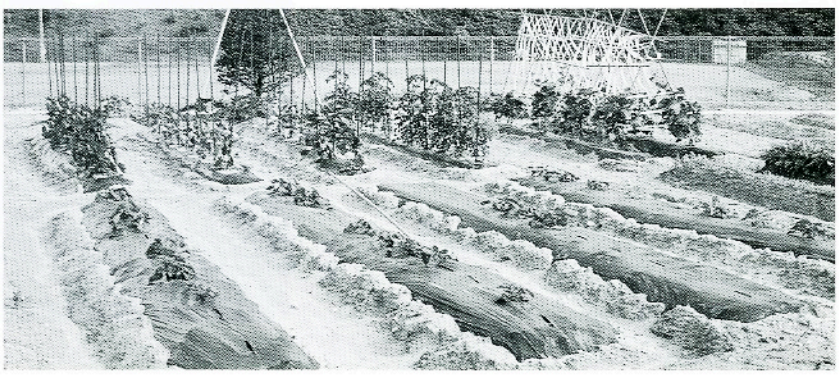
豊かさのために、活力ある村づくりのためにこんなはなしを書きました。

行政で仕事をしている皆さん、そして、心当てにしている人、意外な人の村民の皆さん、意図があったら聞かせてください。

大人は、単純な答えに複雑な道筋をつくりますが、応用力が必要ですね。

村民の立場で物事を考え、皆さんも意見をお願いします。

広報さめがわでは、このように普段あなたが考えていることや訴えたいことを随時受け付け、紙上で紹介します。（紙上匿名も可）



		有	段	
			を	
		め	ざ	し
		て		

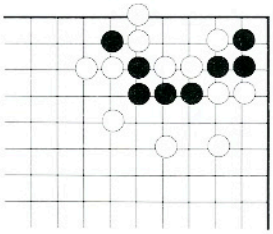
詰碁

出題　名人　武宮正樹

黒先勝（7手まで）

●ヒント…隅を生きるのでなく白石を取る。

3分で一級、2分以内で有段者。



詰将棋

出題　九段　北村昌男

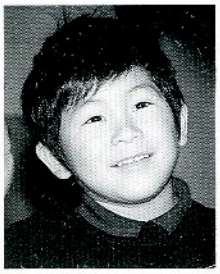
●ヒント…初手は六種類。よく考えてください。

10分で二級、5分で三段。

持駒　角金



（解答は22ページ）





さめがわの文芸

俳句

文化祭俳句会作品より

福　島　中井　恒峯
万緑の一点となり客帰る
横　座　矢吹　茂
豊作や沢へ落とせる水の音
道少田　山本　朗史
林間や枯葉すっとぶ目をもてる
新　宿　斉須　信子
吹き寄せる落葉爪先立ててくる
反　田　小山田清哲
岩しばの紅葉見ごろ庭の先
道少田　山本五十鈴
重たげな厚物菊の真顔かな
二反田　大平　太平
晩学に老いの夢あり花菖蒲
前　沼　黒田　寿香
残菊に降り注ぐ日を牛も浴び
新　宿　大池　魚水
栗をむく妻が日向の芯となり



鮫　高　薄井　崇
風騒ぐ競馬一斉綿ススキ
鮫　高　阿久津　武
秋の空缶コーヒーの季節だな
鮫　高　矢部庄太郎
愛情のいっぱい詰まる穂のみのり
鮫　高　松崎　豊
秋惜しむかれ葉の下は虫の家

短歌

大戸中　小松セツ子
鬼怒川の辺りの落葉黄金の光りを帯びて蒔絵の如し
本　坂　藤田　末光
無人駅待合室にたむろして制服の娘らも煙りを噴かす
名　下　須藤美代子
飴色に花びら濡らし純白の山茶花に夕べ氷雨降りくる
関　口　藤田　マサ
屋根裏のねずみは今宵儀式らし歌か踊りか賑わしき事
岩野草　坂本　雪絵
保育所を一週間休み熱も下がり曽孫は元気にバスに乗りゆく
江竜田　芳賀　洋郎
戦友会磐梯熱海栄楽館解散会でお別れさみし
酒　垂　石井　カヤ
春なれど寒さ身にしむまだら雪眺めつつ今年も安全祈る
岫　長　北條　平
秋雨にけぶる墓参の香を焚く海原深く眠る兄偲びつつ
沼野沢　本郷　チヨ
白絨毯敷くがごとくに咲いている蕎麦に過疎なる村明かるかり
大　塩　水野　フク
無農薬野菜なりせば虫さんよ食べる位は残しておいて
大　塩　岡部　シゲ
車窓より見る稔り田の色冴えて立ちし案山子も笑顔に見える
大　塩　鈴木　クニ
手作りの衣装で踊る大黒舞老友に拍手とアンコールわく
古　殿　生田目とみ
匂いぎぼし純白の花の一群れが清雅な香り放つ夕庭
本　坂　藤田　初枝
弟の残り日ならばいつまでも暮れずに欲しい今日と言う日も
楢久保　森　芳子
父母と夫と眠れるなだりの墓に来て今日は秘かに豊年を告ぐ
中野町　赤坂　朝子
二人歩めぬ老いの道なれど真直ぐにゆきたい心鏡に映す
棚　橋　関根　一好
独り居の夜の訪問者きりぎりす雨夜は子蛙慰め顔に
菅ノ目　大竹　華子
幼な孫が花火より得し落下傘寝ればそのまま手の中にあり
越　虫　星　武
コスモスの揺らすそよ風秋日和花にさそわれ白蝶の舞う
水　口　阿久津カツイ
亡き夫が植えしかりんの実のたわわ道行く人ら見上げつつゆく
新　宿　杉山　磯子
朽ちているほど木に出でし大椎茸こわさぬようにそっと採りくる
水　口　大竹トミ子
雨上がり虹の架け橋指さしてだれがかけしと子らは問いかく
古　殿　芳賀チヨ子
高速道の入口に立つ日の丸に敬礼して行く老運転手
田苗下　蛭田　正
雨音の止みて夜の明けさえざえと落葉敷きくるわが門の道
官　代　前田　栄美
板の間にお世辞聞いてる敬老会椅子の来賓見つつ腥さする

「ふたりでバトンタッチ」は、村内に住む後継者のご夫妻をリレー形式で紹介するコーナーです。

ふたりで バトンタッチ 68



金澤一夫さん・ゆかりさん
（富田字中沢）

金澤一夫さん（中沢）と古殿町出身のゆかりさんは、平成８年11月16日に結婚式を挙げました。

一夫さんのお姉さんとゆかりさんの友人が愛の架け橋となり結ばれたお二人は、５か月の交際後めでたくゴールイン。

一夫さんはゆかりさんを「この人なら面倒をみてもらえそうだ」と感じ、ゆかりさんは一夫さんの「まじめでやさしいところ（やさしすぎるくらい）」にひかれたそうです。

「平凡でもいいから、くつろげる雰囲気の家庭を築きたい」というお二人。

どうぞいつまでもお幸せに。

次は、金澤さんの紹介で
吉保広幸さん・峰子さんに
バトンタッチ…

東京鮫川会からこんにちは

ふるさとは遠きにありて…



加藤ナミ子さん
（旧姓　森）

埼玉県比企郡在住
（赤坂東野字楢久保出身）

十一月三十日、まさかの初雪に迎えられ、感激したり驚いたり大変でした。まだ雪は大丈夫と思い込んで出掛けたものですから。また、寒さも厳しいものがあり、これからの冬の生活の大変さを痛感して参りました。

私が現在住んでおりますのは埼玉県のほぼ中央に位置し、東京の池袋まで電車で一時間、隣の東松山市まで車で十分という、まだまだ自然の多く残るふるさと「さめがわ」とは一字違いの「なめがわ」という田舎町です。雪は一月下旬から二月にかけて一～二回降る程度で、長く残っていることはありません。ただ、赤城おろしのからっ風が吹き込んできて冷え込みます。

寒くなる前の十一月第一土日を入れての三日間、隣の東松山市では、スリーデーマーチと称して歩け歩け大会が行われ、全国から、また海外からも愛好家が集まり、比企の自然の中を歩きます。健康のため、東京鮫川会の皆さんも参加されてみてはいかがでしょうか。

ますますの鮫川村の発展と皆さまのご健勝をお祈りします。

新年おめでとうございます。鮫川を離れて何回目の、いや何十回目の新年を迎えたことになるのでしょうか。「ふるさとは遠きにありて想うもの…」、そして時々帰るもの…ですね、私の場合は。新緑のころの山菜狩り、夏休みのお盆のころは必ずその他所用で数回と、年に三～四回は帰れるふるさと。嬉しいものです。

両親がおかげ様で健在な事と、道路が大変良くなり車で三時間半で行けるため、より身近な鮫川です。

先日も用事で帰ってきました。

ひまわりクッキング

「大根の葉としらす干しのふりかけ」



食生活改善推進員ひまわりの会
生田目フクミさん(中沢)

少しでも多く活動に参加して見聞を広め、地域の方々のため、家族のために頑張っていきたいと思います。

◆材料（4人分）　大根の葉2株分程度（やわらかい部分）／卵1個／しらす干し50g／薄切りハム4枚／いりゴマ（白）大さじ1／サラダ油少々／ゴマ油少々／砂糖少々／しょうゆ少々／七味唐辛子（好みにより）

◆作り方　①大根の葉は新鮮なやわらかい部分を塩少々を入れた熱湯でゆで（おひたしを作る要領で）、冷水にとり固く絞って細かく切る／②卵に砂糖少々を入れよくかき混ぜ、いり卵を作る／③薄切りハムを細かくきざむ／④熱したフライパンにサラダ油をひき、しらす干しをカリカリになるまでいため、ハム、いり卵の順に入れていため、最後に大根の葉を入れ手早く混ぜ、しょうゆで味をつける／⑤香りづけにゴマ油少々いりゴマを入れ混ぜ合わせる。好みにより七味唐辛子を入れてもよい。

◆ワンポイントアドバイス　①しらす干しと薄切りハムには塩分が入っているので、しょうゆは加減しながら少しずつ入れる／②大根の葉は、たくさんとれる時にゆでて、1回分ずつ袋に入れて冷凍にしておくといつでも使えます。



「むしばのない子☆あつまれー」は、3歳児健診でむし歯がなかったお子さんを紹介するコーナーです。



こたきともえ
小瀧友恵ちゃん
（平成5年5月22日生）
小瀧慎一さん・幸子さんの三女
赤坂中野字新宿

むしばのない子☆あつまれー

（お母さんからひとこと）

朝と夜みがいています。これからもむし歯にならないように、しっかりみがこうね。今のところ、子どもたちはむし歯がありません。

こちら窓口

11月21日から
12月20日までの届出

●お誕生おめでとう

住所	赤ちゃんの名前	月／日	保護者
蕨ノ草	矢吹 綾香（あやか）	11／15	矢吹　仁
新宿	齋須 愛海（まなみ）	11／21	齋須　順
青生野	笹島 渚（なぎさ）	12／12	笹島　幸雄

●おくやみ申し上げます

住所	亡くなられた方	年齢	世帯主
沼野沢	松本ヨシ	85	松本　定雄
青生野	吉成タカ	87	吉成　義郎
江竜田	寺島正二	83	寺島　正利
余所内	関根銀治	94	関根啓太郎
薄ケ久保	高木チヨノ	87	高木　市郎

歳時記

正月

正月の子供になって見たきかな　一茶

『寛政紀行書込』

昔の子どもは、もういくつ寝るとお正月……と楽しみに指折り数えて待ちました。元旦には家族そろってお雑煮のもちを食べ、男の子はたこ揚げ、女の子は羽根つきなどをして遊んだものです。しかし、「最近の子どもの最大の楽しみはお年玉」という小学校の先生の話を聞いたことがあります。もらったお年玉を電卓で計算し、テレビゲームなど買いにいくのでしょうか。

また、最近は各家庭で門松を立て、若水をくみ、年神を祭るなどの正月行事はあまり行われなくなりました。

一方、各地の初詣はにぎわい、相変わらず年賀はがきは人気があるようです。写真を取り入れたり、カラープリントで作成するなど、年賀状も多様化しています。近い将来、パソコンのメールによる年賀状も珍しくなくなるでしょう。

今年こそ日記をつけようとか、たばこをやめようなどと、誓いをたてて新年を迎える気持ちは今も昔も変わらないようです。今年も平穏な暮らしを、というのがみんなの願いです。（広報通信より）

情報BOX

鮫川村役場　☎ 49-3111
FAX 49-2651

募集します
鮫川村奨学生

■学校教育課

鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

■**募集期間**　平成九年三月三日（月）～三月三十一日（月）

■**応募資格**

①鮫川村に引き続き五年以上住んでいること。または、住んでいたこと

②高等学校、高等専門学校及び大学、短期大学に在学、または、今春入学予定の者

③経済的理由により、修学が困難と認められること

④国または他の団体から、同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

■**貸与月額**

①高等学校・各種学校（一年～三年）…月額二万円以内

②高等専門学校…月額三万五千円以内、ただし第三学年までは月額二万円以内

③大学及び短期大学…月額三万五千円以内

■**貸与始期及び期間**　平成九年四月から、在学する学校の正規の修業期間

■**奨学生の決定**　奨学生は、選考委員会で願書の内容を審査決定し、出願者に通知します。

■**奨学金の償還**　奨学金は無利子で、卒業後六ヵ月から毎月、十五年以内に償還すること。ただし、事情によりその全部または一部を一時に償還することができます。

■**申し込み・問い合わせ**

村教育委員会・学校教育課（☎49-3151）まで。

自衛官募集の相談は相談員へ

自衛官募集相談員として、次の２名の方が鮫川村長と自衛隊白河募集事務所長から委嘱されました。

任期は平成８年12月１日から２年間で、自衛隊募集についての相談を受け付けますので、お気軽にご相談ください。

○芳賀　元治さん（渡瀬字江竜田）

○菅野甲子夫さん（渡瀬字青生野）

年金 ひとくちメモ

老齢基礎年金を受けている人が就職したとき

老齢基礎年金を繰り上げ受給している65歳未満の人が、厚生年金保険や共済組合に加入すると、加入した日の属する月の翌月から、老齢基礎年金は全額支給停止になります。

このとき、勤務している会社に年金証書をすみやかに提出してください。

これにより、事業主が社会保険事務所に提出する「被保険者資格取得届」に、年金を受けていることを記入することになりますので、年金を受けている本人は届け出の必要はありません。

公的年金などの源泉徴収票が送付されます

国民年金や厚生年金などの老齢年金を受けている人に、１月末頃までに社会保険庁から「源泉徴収票」が送付されます。

これには、平成８年中に支払われた年金の総額などが記載されています。

２か所以上から年金を受けている人や年金以外に給与などの所得がある人は、確定申告をするときに税務署に提出してください。

健康相談会日程表

月	日	曜	午前の部 9：30～11：30	午後の部 1：30～3：30
1月	16日	木	世々麦集会所	戸草多目的集会所
	20日	月	青生野集落センター	丸谷地集会所
	22日	水	石井草集会所	中ノ沢集会所
	27日	月	西山第一集会所	馬場集落センター
	29日	水	江竜田公民館	渡瀬区集落センター
	31日	金	福原集会所	田尻集会所
2月	3日	月	中沢公民館	前沼集会所
	5日	水	塩倉集会所	西部集会所
	12日	水	塚本ふれあいセンター	滝集会所
	14日	金	折戸集会所	大平集会所
	17日	月	落合集会所	宮沢集会所
	19日	水	切払集会所	真坂集会所
	25日	火	赤坂西野区民センター	大塩集会所
	28日	金	西山区集落センター	鍬木田・反田集会所

ボウリング大会のお知らせ

■県南地域青年交流実行委員会

と　き　2月16日（日）
ところ　棚倉アローボウル

参加申し込み・お問い合わせは、実行委員堀川（☎48－2004）まで。皆さんの参加をお待ちしています。

健康相談会 各地区で開催します

■住民課保健係

恒例になりました「健康相談会」を今年も開催します。

近くの集会所に集まってみんなで話をしたり、体を動かしたり、血圧を測ったり、楽しく過ごしてみませんか。

お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

■内容

○レクリエーション
○健康棒づくり（新聞紙をまるめ、ビニールテープを巻いたカラフルな棒をつくります。）
○棒体操
○血圧測定
○相談（健康に関すること、介護に関すること）

■対象者　四十歳以上を対象にしていますが、どなたでも参加できます。

■持参するもの

○住民健診結果表
○健康手帳

※新聞紙などの材料は、村で準備します。

詳しくは、住民課保健係にお問い合わせください。

1月10日は 110番の日です

■棚倉警察署

一月十日は「110番の日」です。110番は、皆さんから警察に事件・事故などを緊急通報する電話です。

事件・事故などの発生場所、届け出人などの住所は市町村名から正確にお話しください。

一般的な問い合わせについては、棚倉警察署（☎33・3241）に連絡してください。

やくばの豆知識

「村税の各種証明・閲覧・謄写」

村税などの各種証明、閲覧、謄写の申請をした場合の手数料は次のとおりです。

【証明】

種類	手数料
○所得証明 ○納税証明 ○固定資産評価証明 ○資産証明 ○その他各種証明	一件　二〇〇円
○軽自動車税納税証明（車検用） ○公用各種証明	無料

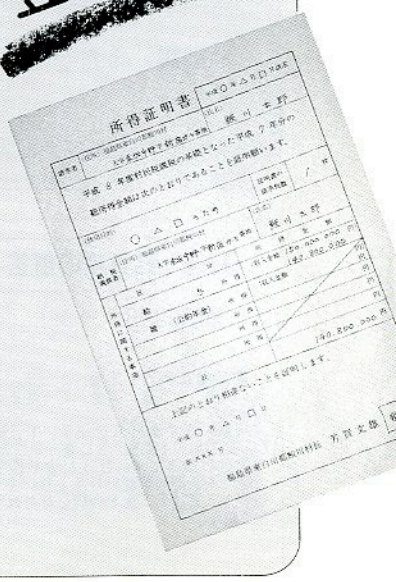
同一内容の証明は、一枚一件として、一枚増すごとに百円増となります。

【閲覧・謄写】

種類	手数料	
○土地台帳 ○土地名寄帳 ○公図（字限図） ○その他の公簿	閲覧	一件　二〇〇円
	謄写	一枚　二〇〇円
○公用閲覧・謄写	無料	

閲覧は、一種類一回、三十分で一件となります。

謄写は、一枚一件とし、一枚増すごとに二十円増となります。





第49回鮫川村成人式

日時　平成９年１月15日(水)　成人の日
　　午前10時（９時受付開始）
場所　山村開発センター大集会室

県南農産品料理フェスタ参加者募集

■県南農政事務所

県南農政事務所では、「県南農産品料理フェスタ'97」の参加者を募集します。ふるってご応募ください。

■開催日時　二月十六日(日)　午前十時～午後三時

■場所　ルネサンス棚倉及び棚倉町文化センター倉美館

■定員　一〇〇名（定員になり次第締め切らせていただきます）

■内容　①講演会（講師／畑中料理研究所長・畑中成純氏）②座談会（指導／郡山女子大学家政学部教授・佐原昊氏、参加者は主婦の皆さん）③展示講習会（指導／主婦の皆さん）

■参加費　一、〇〇〇円（昼食、記念品代）

■申し込み　平成九年一月二十日(月)までに、〒961／白河市字昭和町二六九／福島県県南農政事務所総務課農政係（☎0248・23・1552）にハガキ（住所、氏名、性別、電話番号を明記）または電話で申し込んでください。

財産をもらったとき贈与税の申告

■白河税務署

贈与税は、個人から年間六十万円を超える財産をもらったときにかかる税金です。

贈与税の申告は、二月一日から三月十七日までの間に、贈与を受けた人の住所地の税務署にすることになっています。

なお、会社などの法人から財産をもらったときには、贈与税はかかりませんが、一時所得として所得税がかかります。

詳しくは、白河税務署（☎0248・22・7111）にお問い合わせください。

今月の納付

国民年金保険料　１月分

納期限　１月２７日(月)

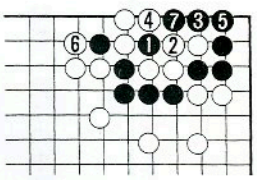
※納期内に納めましょう。

詰碁・詰将棋の解答

（問題は16ページ）

〈詰将棋正解〉１三金、２一玉、１二角、同歩、２二金、同金、３一竜まで７手詰め。

〈解説〉まず金打ちが正手。１三同玉なら２四角、１二玉、３二竜、２二合駒、１三金の詰みです。打った金を四手後に捨てる正解順が軽い好手と思います。初手３二竜は２二金と合駒を打たれて詰みません。



〈詰碁正解〉黒１の切りが白の手数を詰める手筋、白２以下必然の応酬ですが黒７でいただき。

消費生活

「悪徳商法」は今…

近年、悪徳商法の被害が急増しています。悪徳商法には、マルチ商法や霊感商法、送り付け商法などがあります。

交通や通信網の発達により、電話番号などの個人の情報が商品として売買される悪徳商法被害大衆化時代といえます。

【どんな人が被害に遭いやすいか】

主婦や老人、若者がねらられやすい。特に最近は若者の被害が急増している。まだ、社会的に無知であり無警戒であることから、ターゲットになりやすい。また、最近の加害者は、昔とは違い紳士、淑女である。一見悪い人には見えないため、「つい、信用してしまった」というケースが多くみられる。

【最近の悪徳商法の特徴】

依然として若者をターゲットとした「マルチ商法」が多くみられるが、バブル崩壊後の不況などを背景に、「霊感商法」「内職詐欺」、災害などの事件に付け込んだ「震災便乗商法」「０－１５７便乗浄水器販売」などの社会的事件を利用している。

【私たちはどうするべきか】

そんなうまい話はありません。被害に遭わないためにも、あいまいな返事はせずに、必要のない物は「いりません」とはっきり断りましょう。



鹿角平天文台新春観望会

鮫川村天文愛好会主催による、「新春観望会」を開催します。

肉眼で見える星雲・星団をテーマに、オリオン座大星雲やアンドロメダ大星雲などを観察することができます。

新春の思いを星に託してみませんか。

☆とき　1月2日(木)・3日(金)
午後6時30分～9時

☆ところ　鹿角平天文台

☆入場料　無料

☆当日は、かなりの冷え込みが予想されますので、厚着（足元から冷えるのでスキーパンツなど）でおいでください。

鮫川村天文愛好会では、星が大好きな仲間を募集しています。詳しくは、事務局企画調整課（☎49－3111）まで。

心配ごと・行政相談

日時　1月20日(月)　午前10時～午後3時

場所　山村開発センター

※心配ごと相談では、午後1時から3時までは弁護士が相談を受けますのでご利用ください。

戦傷病者の妻に特別給付金を支給

■住民課福祉係

国では、戦傷病者の妻の方々に特別給付金（国債）を支給しています。

今回は、平成八年十月一日に生存している妻が対象となり、戦傷病者の障害程度に応じた給付金（国債）が支給されることになります。請求期限は平成十一年九月三十日までです。

詳しくは、住民課福祉係までご連絡ください。

寄付ありがとうございます

■社会福祉事業のために

▽沼野沢　松本定雄様
▽青生野　吉成義郎様
▽江竜田　寺島正利様
▽余所内　関根啓太郎様
▽薄ヶ久保　高木市郎様
▽鮫川村婦人会　会長　前田信子様
▽ふるさと文化芸能クラブ　代表　有賀華子様
▽鮫川村老人クラブ連合会　会長　阿久津光翁様
▽いわき市田人カントリークラブ　代表　村井康男様
▽石川町　大竹眼科様

ごみ収集日（1・2月）

収集場所	種別	1月	2月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	6.9.13.16.20 23.27.30	3.6.10.13.17 20.24.27
	不燃物	17.31	14.28
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	6.9.13.16.20 23.27.30	3.6.10.13.17 20.24.27
	不燃物	29	12.26
鮫川分校（可燃物木曜のみ）	可燃物	6.9.13.16.20 23.27.30	3.6.10.13.17 20.24.27
鮫川中学校コース	不燃物	16.30	13.27
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～藤ノ草～中沢～関口コース	可燃物	8.22.29	5.12.19.26
	不燃物	29	12.26
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	8.22.29	5.12.19.2 6
	不燃物	16.30	13.27
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	8.22.29	5.12.19.26
	不燃物	17.31	14.28
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	8.22.29	5.12.19.26
	不燃物	24	21

休日のお医者さん

月日(曜)	棚倉町	塙町	石川町
1月1日(水)	大木医院 ☎33－2424	中島医院 ☎43－0373	—
2日(木)	東白川中央病院 ☎33－3263	車田病院 ☎43－1019	石川中央医院 ☎26－2024
3日(金)	藤田医院 ☎33－2013	塙厚生病院 ☎43－1145	田中内科医院 ☎26－3333
5日(日)	あらまちクリニック ☎33－8018	石川医院 ☎43－0003	中島病院 ☎26－3415
12日(日)	杉山胃腸科外科皮膚科 ☎33－7551	—	大野病院 ☎26－1181
15日(水)	和田医院 ☎33－2012	—	添田医院 ☎26－2538
19日(日)	勝田医院 ☎33－3008	—	—
26日(日)	木木医院 ☎33－2424	塙厚生病院 ☎43－1145	中島病院 ☎26－3415
2月2日(日)	東白川中央病院 ☎33－3263	石川医院 ☎43－0003	愛恵会大野診療所 ☎26－2615
9日(日)	藤田医院 ☎33－2013	—	中島病院 ☎26－3415

史・資料を探る

村史編さん室

嘉永三年（一八五〇）十一月
収納米蔵積番人請証文



嘉永三年は今から百四十七年前、鮫川の戸倉、宝木、石井草、東野村（後半分）は古殿町仙石、入山上、下山上、大久田、論田の村々とともに小見川藩飛領、中野から移った仙石陣屋、代官関市左衛門の支配の下にありました。

収納米は領主へ収める年貢米、この年より「御蔵積入」とありますから、この六か村分を仙石陣屋蔵に収納することになったものと思われます。そのため盗難や火災の警備として村々へ番人を申し付け、番小屋詰を申し渡した請書がこの文書で、仙石陣屋日記の中に組み込まれていたものです。当該村々の百姓代、組頭、名主と三役が連名連印をもって相違なくその旨承知した証としての証文で、支配代官と村々の関係のありようが思わせられます。本文読み下しで読んでみてください。

差上げ申す御請け証文の事

仙石村
戸倉村
宝木村
石井草村
東野村
論田村

右六ヶ村御収納米当年より御蔵積入仕り候に付、番人の儀に付左之通仰せ渡され候

一、朝五ッ時（八時）夕七半時（六時）交代相詰め申すべく候

附たり、火の元念を入れ申すべく候

一、夜中懈怠（おこたること）無く拍子木打ち相廻り申すべく候、万一非常の節は早速鳴を立て申すべく候

一、番小屋へ無用のもの堅く立入らせ申す間敷候

右の趣番出候ものへ急度申付け差出すべく、並びに非常用心六ヶ村申合わせの儀其の外心付け候儀は申合わせ差出すべき旨仰せ渡され一同承知畏れ奉り候、これに依て御請証文差上申す処件の如し

嘉永三年戌年十一月

論田村
百姓代源左衛門㊞
組頭代吉㊞
蔦蔵㊞
名主
水野平兵衛㊞

御領主様（内田豊後守）
御役所（仙石陣屋）

東野村
百姓代与惣左衛門㊞
組頭要右衛門㊞
名主勝蔵㊞
石井草村
百姓代権之丞㊞
組頭竹次㊞
名主助右衛門㊞
宝木村
百姓代政吉㊞
甚蔵㊞
組頭源右衛門㊞
金之助㊞
名主代助㊞
清左衛門㊞
戸倉村
百姓代伝兵衛㊞
組頭仁平㊞
庄左衛門㊞
名主
関根治郎左衛門㊞
仙石村
百姓代藤左衛門㊞
組頭格蔵㊞
長左衛門㊞
名主
鈴木市右衛門㊞



今月の人口（12月1日現在）

人口	男	女	世帯
5,010人（－4）	2,477人（－1）	2,533人（－3）	1,120戸（±0）

あとがき

新年あけましておめでとうございます。昨年中は、「広報さめがわ」に貴重なご意見、ご協力をいただきありがとうございました。広報担当になって初めての新年号を無事発行することができ、安心して新しい年を迎えることができました。今年も「広報さめがわ」をよろしくお願いします。

今月号では、丑年生まれの人六十人にインタビューをしました。皆さんそれぞれに夢や希望を持って、新しい年を迎えたことと思います。

今年もよい年でありますようにお祈りいたします。（F）

発行・編集／鮫川村役場総務課　〒963-84福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5　TEL（0247）49-3111　印刷／佐藤印刷所